

## 顔が小さい人のスタンダード眼鏡



縦幅を抑えたウエリントンシェイプのレンズと、デザイナーのゲルノット・リンドナー氏がこだわったヒンジのデザインが全体のアクセントになっている上品なモデル。細身ながら堅牢な作りが特徴。Lunor A5 Mod.600 col.02 49 39,960円。

## 天地幅と明るめカラーで抜け感を



(ルノア)を代表するアセテートフレームシリーズ。柔らかな丸みのあるウエリントンと、細いリムのギャップが美しい一本。アセテート素材の深くしっとりしたツヤ感もプロダクトの完成度を高めている。Lunor A5 Mod.234 col.15 49 39,960円。

## 小顔効果を求めるなら横幅を広めに



(ルノア)の新しいアセテートシリーズ。大ぶりのレンズシェイプだが、ルノアらしい滑らかで美しいフレームラインで上品な雰囲気仕上がっている。厚みのあるフレームとベっ甲カラーの相性もステキ。Lunor A10 Mod.352 col.02 52 44,280円。

## 眼鏡のはなし



眼鏡店オーナーが提案する、かける人ひとり一人の魅力を引き出す“似合わせメガネ”の選び方。

text/photo:Uehara Toshiyuki

認定眼鏡士

上原利行

Uehara Toshiyuki

広島県福山市在住。眼鏡店「Optical Design」オーナー。かける人のライフスタイルや視力にあった、レンズ・フレームの選定、フィッティング調整ができる「認定眼鏡士」。

<https://opticaldesign.jp/>



## 眼鏡の似合う似合わないは、形よりサイズです

どんな眼鏡が自分に似合うのか。悩まれる方が多いと思います。私は、スーツを購入する時にジャケットを「肩幅」に合わせて選ぶように、顔の「横幅」に合わせて眼鏡をお選びしています。次に雰囲気や要望に合わせて、「どう見られたいか」でデザインや形をご提案しております。今回はそのサイズバランスについて、ウエリントン型の眼鏡を例にお話します。写真上は、顔の横幅に対して少し小さめで窮屈感があります。小さめの眼鏡を掛けた時は、横幅は顔の幅に合っていて、レンズは小さめのものを勧めます。ただし、小さめの眼鏡は丸い形の方が、雰囲気が出ます。写真中は、横幅のサイズがぴったりです。ただ、サイズ感の良い眼鏡は顔馴染みがよく、普通に見られがちですので、写真のように縦幅が広めなものや、少し個性的な形にチャレンジしてみてもいいかもしれません。幅が合っていればしっくりきますので、デザインも広く選ぶ事が出来ます。写真下は、若干オーバーサイズです。しかし、横幅が広めの眼鏡は小顔効果が期待出来ますので、そこにポイントを置かれる方にお勧めできるサイズです。眼鏡は今も昔も、レンズ2つにテンブル(つる)2本という作りが変わりありません。それなのに、なぜこんなにもバリエーションが豊富なのでしょう？それは数ミリの違いで、デザインが変わってくるからなのです。そして、同じ眼鏡でも、掛ける人によって違って見えますよね。「好み」と「サイズが合う眼鏡」は、実は違うのかもしれませんが。掛けず嫌いの垢根を越えてみてください。ピッタリ合う眼鏡はあなたの魅力を引き出すお手伝いをしてくれるはずですよ。